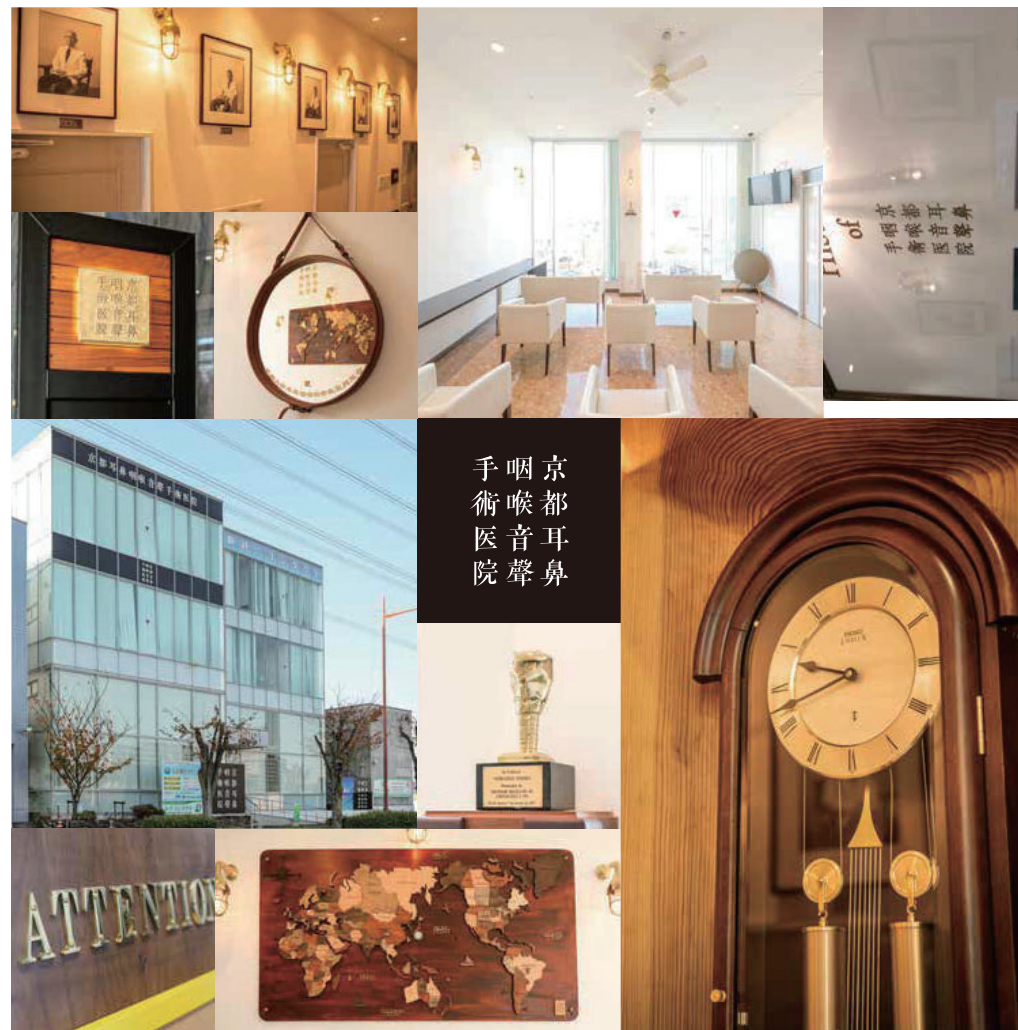


# 美しい医療を 考える会

創刊号  
2022.1.1 発行

京都  
耳鼻  
咽喉  
手術  
医院



## SNSで情報配信中

病気になる情報のほか、医師・スタッフの想いや日常など皆さまが安心して治療に向き合っていただける情報の発信を行っています。

Instagram



@kyotoentsurgicenter



Twitter



@tv83V02mp6Mo8VF



Facebook



@kyoto3387



医療法人 顕夢会  
京都耳鼻咽喉音聲手術医院

〒610-0355 京都府京田辺市山手西 2-2-3 日東西ビル 2F-3F  
TEL : 0774-64-0789 FAX : 0774-64-0872  
<https://www.hiroshiba.com/>

# 耳

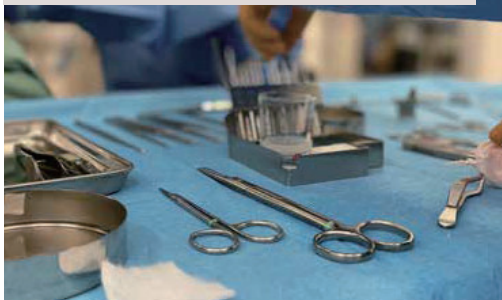
手術名	2021年手術件数
鼓室形成術	92
アブミ骨手術	8
顔面神経減荷術	2
その他	10

# 鼻

手術名	2021年手術件数
ESS	226
ズブコン	549
デビ	211
後鼻神経切断術	386
外鼻形成術	3
その他	9

# 音声

手術名	2021年手術件数
甲狀軟骨形成術Ⅰ型	10
甲狀軟骨形成術Ⅱ型	43
甲狀軟骨形成術Ⅲ型	9
甲狀軟骨形成術Ⅳ型	46
披裂軟骨内転術	5
ラリソ	12
その他	4



## 2021年手術実績



二〇二一年の手術総件数は一六二五件で、例年とほぼ同じ水準となりました。内訳を見ますと、コロナウィルスの影響から、待機的に進める真珠腫や慢性中耳炎に対する耳科手術が減少傾向にありました。一方で、若年層からの音声障害についての問い合わせが多く、喉頭科手術数は例年を上回りました。特に目立った増加を見せたのは甲狀軟骨形成術Ⅳ型、声を高くする手術で、性同一性障害や声の低さに悩む女性の方々から、手術希望を多く頂きました。



京都耳鼻咽喉音聲手術医院 医師 東家 完

鼻科手術症例数はほぼ例年通りで、うち三割近くを先生方から紹介頂きました。今後も手術を通して、多くの患者様のQOL向上に貢献できればと存じます。

## 京都耳鼻咽喉音聲手術医院 「耳鼻咽喉科 美しい医療を考える会」 会報創刊号発行にあたって

京都耳鼻咽喉音聲手術医院 院長  
廣芝 新也

新年あけましておめでとうございます。本年も皆様にとって素晴らしい一年になることを心よりお祈り申し上げます。

二〇二一年もコロナ禍による影響は少なくありませんでしたが、ワクチン接種も進み、重症化例が少なくなっているのは喜ばしいことです。当院においては、術前に行っているPCR検査で、ほぼ無症状でも陽性となった方が二名おられましたが、院内感染も生じず、患者さんも無事回復され、事なきを得ました。引き続き油断せず、感染対策を行ってゆきたいと思っています。

さて、昨年よりにわかに注目されたオンライン診療ですが、今のところ思ったほどの普及は見せていません。当院ではもっぱら音声疾患の方の診療で利用しており、一部の患者さんは、オンラインで音声治療なども受けておられます。音声疾患以外では、抗アレルギー剤などの投薬継続希望の方がおられる程度で、あまり利用は広がりを見せておりません。ただし、今後も患者さん方に対する



サービスのひとつとして、提供は続けてゆきたいと思っています。

一方、ZOOMを利用した各種ミーティングや会議などはうまく機能しており、学会でもオンラインでの発表や討論がなされていますが、今後の新たな形になってゆきそうです。昨年にもご案内いたしましたのが、当院は「美しい医療」というコンセプトを提唱しております。昨年は、ZOOMとリアルを織り交ぜて、その趣旨に賛同いただいていた先生方と「美しい医療を考える会」を立ち上げました。従来の耳鼻咽喉科診療についての意見交換だけでなく、新たな診療形態の模索を始めております。またご興味がある方は是非ともご参加いただければと思います。

改めてオンラインとリアルの対面についての違いを考えてみると、視覚や聴覚を介した情報の伝達だけではオンラインツールで十分だと思われそうですが、微妙なニュアンスや熱量、場の雰囲気などを伝えるには、やはり実際に対面することが必要であるということです。オンライン診療が思ったほど普及しないのは、そういうことも一因かもしれません。そうであるならば、患者さん方や他の医療機関の先生方に対して、視覚、聴覚以外の部分で、どのように「私たちが大事にしていること」をお伝えすべきか、日々考えております。今回写真でお見せするのは、そのごく一部ではありますが、当院が提供する「美しい医療」というものを感じ取っていただければ幸いです。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

## 医療連携スタッフより

平素より患者様をご紹介いただき、誠にありがとうございます。

ご紹介いただいた患者様の経過報告などのご挨拶にお伺いするようになってから二年が経過致しました。当初私たちが訪問させていただいた時、戸惑いを感じられていた先生もおられました。ただ、何度が訪問させていただくうちに、患者さまのお話などをお尋ねいただけるようになりました。

また、先生方のクリニックのスタッフの方々とも、会話をさせていただける機会が増えるようになり、大変嬉しく思っております。私たちの役割は、当院が先生方と患者さまのお役に立てるよう、医療情報などのリアルタ

## スタッフより

イムのご提供だけでなく、私たちが日ごろから心がけていることをお伝えすることと考えております。様々な垣根を越えて、少しでもそのギャップを埋めていけるように努力いたします。さてこの度、患者さま方からより簡便にご予約いただけるよう、提携医療機関専用カードを作成いたしました。ご紹介いただく際には患者様にお渡しいただければ、先生方のお手を煩わせずに、直接患者さん方とやり取りさせていただきます。どうかご利用ください。

今後も引き続きご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



大友 川崎 不破

## 01 活動報告 九月四日

「第一回美しい医療を考える会」  
オンライン研究会を開催いたしました。



## 02 活動報告 十一月二十七日

「美しい医療を考える会」  
リアルミーティングを行いました。



今回は耳鼻科領域における美容医療の可能性を探るため、フォトフェイシャル&脱毛体験を行いました。